様式第3号（第4条、第6条関係）

被災証明申請書

　　　宇美町長　様

※　太線枠内を記入してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者  （窓口に来ら れた方） | 住　　所  電話　　　　　(　　　) | |
| ふりがな  氏　　名 | 被災者との関係  □本人　□同居の親族　□その他  ※　その他の場合は委任状が必要 |
| この証明書の用途 | 税控除・保険請求・その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　) | |

被災証明書の交付について、次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 被災者  （申請者と同じ場合は記載不要） | 住　　所  ふりがな  氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　電話　　　(　　) |
| 被災した物件 の所在地など | (申請者の住所と同じ場合は記載不要)  福岡県糟屋郡宇美町 |
| □住家　□非住家　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 被災日時 | 年　　　月　　　日（　　）　午前・午後　　　時頃 |
| 被災原因 | □台風　□暴風　□豪雨　□崖崩れ　□地震　□その他（　　　　　　　　　　） |
| 被災状況 |  |
| 添付書類 | □被害状況の写真　□被害場所の地図　□修復費用の請求書、領収書又は見積書  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

被災証明書

上記のとおり、被災したことを証明します。

　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　宇美町長

|  |
| --- |
| 被災証明書について   1. この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。 2. 記入上の留意点は、裏面をご参照ください。 |

記入上の留意点

1　被災証明書は、災害により住家以外の不動産（店舗、事務所、工場、倉庫等）又は、動産（家財や自動車等）被害を生じた旨の届出がなされた事実を証明するものです。被害の程度（全壊・半壊等）を証明するものではありません。

2　申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示してください。

3　「この証明書の用途」欄には、証明書を使用する目的（税の減免、保険請求等）を記入してください。

4　「証明書」は原則として一世帯に一枚の発行となりますので大切に保管してください。複数必要な場合は、申請者にてコピーして使用してください。

5　代理人が申請する場合は、委任状を提出し、申請時に代理人本人であることが確認できるものを提示してください。ただし、代理人が申請者の同居の親族である場合は、委任状は不要です。

6　「被災した物件の所在地など」欄には、被害のあった建物の住所（登記の地番ではありません。）を記入してください。また、アパートなどの建物名称等も記入してください。

7　「被災した物件の所在地など」欄には、該当する項目にレ点を記入ください。

8　「被災日時」・「被災原因」欄には、日時の記入および該当する項目にレ点を記入ください。

9　「被災状況」欄には、被災した内容をできる限り詳細かつ具体的に記入してください。

例１　「大雨による増水で○○丁目一帯が浸水し、車が水没した。」

例２　「地震により住宅の門柱や塀が倒壊した｡」

例３　「○○年○○月○○日の台風第○○号によりカーポートの屋根が破損した。」

なお、住家の場合には、母屋を中心に記入してください｡

10 　車両が被災した場合は「破損個所」と「標識番号」が確認できる写真及び「見積書又は請求書等」の添付をお願いします。